

別表1（第28条関係）

国際政治経済学研究科国際政治学専攻（修士課程）

当該専攻に「安全保障」及び「グローバルガバナンス」の各コースを置き、修士学位申請論文提出を選択する学生は、2年以上在学し、所定の履修方法に従い30単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受け、その審査及び最終試験に合格しなければならない。また、特定の課題についての研究の成果提出を選択する学生は、2年以上在学し、所定の履修方法に従い38単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受け、その審査及び最終試験に合格しなければならない。ほかに1外国語の認定に合格しなければならない。

区分	授業科目	単位数			備考
		必修	選択必修	選択	
A 群 科 目	政治理論		2		
	国際政治学		2		
	国際政治経済論		2		
	地域研究方法論		2		
	社会科学方法論		2		
	国際関係思想		2		
	比較政治学		2		
	安全保障理論		2		
	欧州外交史		2		
	国際法		2		
	ミクロ経済学基礎		2		
	マクロ経済学基礎		2		
	国際経済学Ⅰ		2		
	統計分析Ⅰ		2		
	ゲーム理論Ⅰ		2		
安 全 保 障 コ ー ス B 群 科 目	外交政策論		2		
	安全保障政策		2		
	国際関係史		2		
	近代日本政治外交史		2		
	EU研究		2		
	国連研究		2		
	国際平和活動論		2		
	アメリカ外交		2		
	アメリカ政治		2		
	ヨーロッパ政治		2		
	ヨーロッパ外交		2		
	ロシア政治外交		2		
	中央アジア政治外交		2		
	中国政治		2		
	中国外交		2		
	アジア太平洋政治		2		
	アジア太平洋外交		2		
	中東政治外交		2		
	アフリカ政治外交		2		
	南アジア政治外交		2		
	東南アジア政治外交		2		
	中南米政治外交		2		
	朝鮮半島政治外交		2		
	人間の安全保障		2		
	平和構築論		2		
	日本の安全保障		2		
	戦略研究		2		
新領域の安全保障		2			
インテリジェンス		2			
政軍関係		2			
国際政治学特論		2			

	国際政治学特講		2	
	国際政治学演習Ⅰ	2		
	国際政治学演習Ⅱ	6		
グローバルガバナンスコースB群科目	グローバル・ガバナンス論		2	
	国際制度論		2	
	国際環境論		2	
	グローバル・イシューズ		2	
	国際行政論		2	
	国際NGO論		2	
	現代国際政治経済論		2	
	インターカルチュラル・エシックス		2	
	多国籍企業論		2	
	国際公共政策Ⅰ		2	
	国際公共政策Ⅱ		2	
	環境経済学Ⅰ		2	
	環境経済学Ⅱ		2	
	資源・エネルギー政策		2	
	国際開発政策		2	
	国際経済法		2	
	EU研究		2	
	国連研究		2	
	国際人権法		2	
	アメリカ外交		2	
	アメリカ政治		2	
	ヨーロッパ政治		2	
	ヨーロッパ外交		2	
	ロシア政治外交		2	
	中央アジア政治外交		2	
	中国政治		2	
	中国外交		2	
	アジア太平洋政治		2	
	アジア太平洋外交		2	
	中東政治外交		2	
	アフリカ政治外交		2	
	南アジア政治外交		2	
	東南アジア政治外交		2	
	中南米政治外交		2	
	朝鮮半島政治外交		2	
	人間の安全保障		2	
	平和構築論		2	
	国際政治学特論		2	
	グローバル・ガバナンス特講		2	
		国際政治学演習Ⅰ	2	
	国際政治学演習Ⅱ	6		

別表1（第28条関係）

国際政治経済学研究科国際政治学専攻（博士後期課程）

学生は、研究指導教員の指導のもとに研究主題を選び3年以上在学し、所定の科目を16単位以上修得し、かつ必要な研究指導を受けた上、博士学位申請論文を提出し、その審査及び最終試験に合格しなければならない。

なお、ほかに1外国語の認定に合格しなければならない。

区分	授業科目	単位数			備考
		必修	選択必修	選択	
科 専 目 門	国際政治学特論Ⅰ	2			
	国際政治学特論Ⅱ	2			
研 究 指 導	国際政治学研究指導演習ⅠA	2			
	国際政治学研究指導演習ⅠB	2			
	国際政治学研究指導演習ⅡA	2			
	国際政治学研究指導演習ⅡB	2			
	国際政治学研究指導演習ⅢA	2			
	国際政治学研究指導演習ⅢB	2			

別表1（第28条関係）

国際政治経済学研究科国際経済学専攻（修士課程）

当該専攻に「国際経済」のコースを置き、修士学位申請論文提出を選択する学生は、2年以上在学し、所定の履修方法に従い30単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受け、その審査及び最終試験に合格しなければならない。また、特定の課題についての研究の成果提出を選択する学生は、2年以上在学し、所定の履修方法に従い38単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受け、その審査及び最終試験に合格しなければならない。ほかに1外国語の認定に合格しなければならない。

区分	授業科目	単位数			備考
		必修	選択必修	選択	
A 群 科 目	ミクロ経済学Ⅰ		2		
	ミクロ経済学Ⅱ		2		
	マクロ経済学Ⅰ		2		
	マクロ経済学Ⅱ		2		
	情報と組織の経済Ⅰ		2		
	情報と組織の経済Ⅱ		2		
	ゲーム理論Ⅰ		2		
	ゲーム理論Ⅱ		2		
	経済数学Ⅰ		2		
	経済数学Ⅱ		2		
	計量経済学Ⅰ		2		
	計量経済学Ⅱ		2		
	統計分析Ⅰ		2		
	統計分析Ⅱ		2		
B 群 科 目	国際経済学Ⅰ		2		
	国際経済学Ⅱ		2		
	金融論Ⅰ		2		
	金融論Ⅱ		2		
	国際金融Ⅰ		2		
	国際金融Ⅱ		2		
	国際経済政策Ⅰ		2		
	国際経済政策Ⅱ		2		
	産業組織Ⅰ		2		
	産業組織Ⅱ		2		
	多国籍企業論		2		
	公共経済学		2		
	国際公共政策Ⅰ		2		
	国際公共政策Ⅱ		2		
	開発経済学		2		
	国際開発政策		2		
	開発金融		2		
	環境経済学Ⅰ		2		
	環境経済学Ⅱ		2		
	資源・エネルギー政策		2		
	アジア経済		2		
	東アジア経済		2		
	アメリカ経済		2		
	ヨーロッパ経済		2		
	日本経済		2		
	日本経済史		2		
	応用ミクロ経済分析		2		
	国際労働経済		2		
	国際経済学特講		2		
	国際経済学演習Ⅰ	2			
国際経済学演習Ⅱ	6				

別表1（第28条関係）

国際政治経済学研究科国際経済学専攻（博士後期課程）

学生は、研究指導教員の指導のもとに研究主題を選び3年以上在学し、所定の科目を16単位以上修得し、かつ必要な研究指導を受けた上、博士学位申請論文を提出し、その審査及び最終試験に合格しなければならない。

なお、ほかに1外国語の認定に合格しなければならない。

区分	授業科目	単位数			備考
		必修	選択必修	選択	
科 専 目 門	国際経済学特論Ⅰ	2			
	国際経済学特論Ⅱ	2			
研 究 指 導	国際経済学研究指導演習ⅠA	2			
	国際経済学研究指導演習ⅠB	2			
	国際経済学研究指導演習ⅡA	2			
	国際経済学研究指導演習ⅡB	2			
	国際経済学研究指導演習ⅢA	2			
	国際経済学研究指導演習ⅢB	2			

別表1（第28条関係）

国際政治経済学研究科国際コミュニケーション専攻（修士課程）

当該専攻に「国際コミュニケーション」のコースを置き、修士学位申請論文提出を選択する学生は、2年以上在学し、所定の履修方法に従い30単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受け、その審査及び最終試験に合格しなければならない。また、特定の課題についての研究の成果提出を選択する学生は、2年以上在学し、所定の履修方法に従い38単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受け、その審査及び最終試験に合格しなければならない。ほかに1外国語の認定に合格しなければならない。

区分	授業科目	単位数			備考
		必修	選択必修	選択	
A 群 科 目	コミュニケーション論		2		
	言語科学		2		
	社会言語学		2		
	比較文化論		2		
	文化と世界観		2		
	研究課題の立案とプレゼンテーション		2		
	リサーチ・メソッド		2		
	行動科学の統計学		2		
	文章表現法		2		
B 群 科 目	国際コミュニケーション論		2		
	インターカルチュラル・レトリック		2		
	ディスコース・アナリシス		2		
	プラグマティクス		2		
	多変量データの解析法		2		
	コミュニケーションの心理学		2		
	ヘルス・コミュニケーション		2		
	インターカルチュラル・エシックス		2		
	エスノグラフィック・メソッド入門		2		
	対照言語学		2		
	認知意味論		2		
	認知文法論		2		
	現代言語学特殊講義		2		
	言語政策論		2		
	言語文化論		2		
	多文化関係論		2		
	キリスト教文化論		2		
	日本の文化と歴史		2		
	アメリカ文化論		2		
	中国の文化と歴史		2		
	ヨーロッパの文化と歴史		2		
	ユーラシア文化論		2		
	ラテンアメリカ文化論		2		
	国際コミュニケーション特講		2		
	インターカルチュラル・ダイアログ		2		
	言語科学特講		2		
	現代言語学諸問題		2		
	エスノメソドロジーと会話分析		2		
	比較文化特講		2		
	地域文化特講		2		
日中文化比較論		2			
国際コミュニケーション演習Ⅰ	2				
国際コミュニケーション演習Ⅱ	6				

別表1（第28条関係）

国際政治経済学研究科国際コミュニケーション専攻（博士後期課程）

学生は、研究指導教員の指導のもとに研究主題を選び3年以上在学し、所定の科目を16単位以上修得し、かつ必要な研究指導を受けた上、博士学位申請論文を提出し、その審査及び最終試験に合格しなければならない。

なお、ほかに1外国語の認定に合格しなければならない。

区分	授業科目	単位数			備考
		必修	選択必修	選択	
科 専 目 門	国際コミュニケーション特論Ⅰ	2			
	国際コミュニケーション特論Ⅱ	2			
研 究 指 導	国際コミュニケーション研究指導演習ⅠA	2			
	国際コミュニケーション研究指導演習ⅠB	2			
	国際コミュニケーション研究指導演習ⅡA	2			
	国際コミュニケーション研究指導演習ⅡB	2			
	国際コミュニケーション研究指導演習ⅢA	2			
	国際コミュニケーション研究指導演習ⅢB	2			